

今後のホテル売買戦略についてセミナー開催

「ラブホテル風営法改正後の売買の進め方」

株式会社 ハート・トラストウイン
株式会社 福田総合研究所
株式会社 イーアイホテルシステムズ

11月13日(土)、あすか倶楽部会員であります(株)ハート・トラストウイン、(株)福田総合研究所、(株)イーアイホテルシステムズの3社が合同で「ラブホテル風営法改正後の売買の進め方」についてセミナーを行いました。

2011年1月1日より施行予定の風営法の政令改正に伴い、ラブホテル(レジャーホテル)の売買方法が大きく変わると予想されています。今回の改正でどのような影響が表れるのか、など具体的な対処の方法を交えた話がされました。

セミナーは3部構成で、まず、(株)ハート・トラストウイン代表取締役社長 山内和美様から「レジャーホテル投資の魅力」について講演されました。レジャーホテルの売上向上の実績を持つ経験をもとに、現在の市況や効果的な改装、コンテンツの強化策などが説明されました。引き続き2部では(株)福田総合研究所 代表取締役社長 福田徹様より「レジャーホテルのM&A」に関する講演がありました。風営法の改正によって資金融資などの規制が一段と厳しくなることが予想され、廃業や身売りなどの案件が増えるとも言われています。福田様からはレジャーホテルのM&A、またそれに関わる不動産のM&Aについても説明がありました。

3部では(株)イーアイホテルシステムズ 代表取締役社長 田邊健一郎様より「風営法の改正によってどう変わるのか？」というテーマでの講演でした。田邊様はレジャーホテルの経営

を約26年行っており、レジャーホテルへの投資スキームづくりの第一人者でもあります。今回は経営的視点からみた風営法の改正の影響を市況の予測を交えながら説明されました。

不動産市況の低迷と関連してレジャーホテルの売買価格も下落傾向にあるようです。レジャーホテル経営はアパート・マンション経営と違い、高利回りで投資回収効率がよいとされてきました。しかし、今回の風営法改正によって融資基準が厳しく設定されることが予想されるなど、取り巻く環境は予断を許しません。しかし、この改正をチャンスと捉え、更なる投資チャンスを伺う投資家も多いということです。本セミナーを通じて、市況把握と効率的な経営を心がければ、まだまだ成長が期待できる業態だと感じることができました。



【お問い合わせ】
株式会社 サポート
(電話) 03-3234-8755
(メール) askaclub@cotton.ocn.ne.jp